

令和3年度 障害者週間シンポジウム企画進捗状況

障害者週間実行委員（生涯発達支援部会） 小幡美穂
（社会参加・就労支援部会） 佐藤宮子

日頃より、お世話になっております。9月の全体会で、今年度の障害者週間シンポジウム企画変更案を提示し、承認いただいたところではありますが、その後の進捗状況とインタビュアーについてご報告いたします。尚、インタビュアーについては、田中麻子委員も企画に加わっていただき、講師の須釜さんと打ち合わせで決め、その結果、協議会で諮りたいと考えています。

障害者週間シンポジウム企画内容

テーマ「“障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例”

制定3年を迎えて 共に学び共に生きる社会を考える」

日時 令和3年12月4日（土）午前9時～午後1時（セッティング、片づけを含む）

企画内容 ◎プログラム

- ① 自立支援協議会より、条例の見直しについての報告（30分）
- ② 講師による講話（60分）
須釜直美さん（NPO 法人さんきゅうハウス相談員）
講師の体調への配慮のため、事前に対談の様子を録画し、当日放映する。
☆インタビュアーは自立支援協議会委員（※）
※企画を担当している、小幡・佐藤・田中を候補にし、
須釜さんとの打ち合わせの結果で、候補の内一人～二人で担う。

◎タイムスケジュール案

- 9:00～ セッティング
10:00～10:15 市長、実行委員長の挨拶
10:15～10:45 ①自立支援協議会より報告 30分
10:45～11:45 ②講師による講話 60分
11:45～12:00 講師の講話を受けて、会場からの感想・会の閉めの言葉 15分
12:00～12:30 片付け

◎インタビュー内容

- ・須釜さんのプロフィール（バックグラウンドについてなど）
- ・「差別」について（実体験を元にお話しいただく）
- ・多数派に合わせるものが「共に生きる」ことなのか？（ 〃 ）

◎今後のスケジュール

- ～10月中旬 須釜さん・小幡・佐藤・田中で打合せ、インタビュアーを決定
10月中 zoom による講話を録画
11月上旬 録画の編集作業（小幡）
※録画編集したものを事務局がチェック。必要ならば再編集